

平成28年度宮城県考古学会総会・研究発表会日程

《日時》 平成28年5月15日（日） 10:00～

《会場》 仙台市博物館 ホール ※当日の駐車は特別展開催につき、かなりの混雑や予想されるため
できません。地下鉄東西線、国際センター駅をご利用ください。

《主催》 宮城県考古学会

《共催》 宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、仙台市博物館（予定）

《日程》

【総会】

9:30～	受付
10:00～10:50	総会
10:50～11:00	休憩

【研究発表会】

○特集『復興関係調査で拓かれた地域の歴史2 南三陸地域の中世社会—新井田館跡を中心に—』

11:00～11:05 特集 趣旨説明

11:05～11:50 復興事業関係の成果報告「南三陸町新井田館跡の発掘調査成果」

宮城県教育委員会 村上 裕次氏

昼食（70分）

13:00～13:45 コメント1 「宮城県内の城館からの新井田館跡の位置づけ」

宮城県考古学会 佐藤 信行氏

コメント2 「朝日館跡からみた新井田館跡」

宮城県考古学会 田中 則和氏

コメント3 「中世本吉・気仙地域の論点—歴史学の立場から—」

東北学院大学 七海 雅人氏

13:45～14:30 討論・意見交換

休憩（10分）

○研究発表（3本、各25分発表・5分質疑）

14:40～15:10 東北地方の縄文時代晩期前半における岩版の生と性

鹿又 喜隆氏

15:10～15:40 陸奥国府域における掘立柱廂付建物の特質

高橋 透氏

15:40～15:50 閉会行事

【懇親・交流会】

会場：串鳥 仙台駅西口店 開始時間 17:30～ 会費：会員：4,000円・学生会員 3,000円

（当日会場にてお昼まで申込みしてください。多数参加願います）

【連絡先】 宮城県考古学会 企画幹事会 福山宗志 Tel 090-1376-5590